

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第26号 平成22年 8月22日

1試合チーム新記録の高打率(514)3人が猛打賞!

大手柄サポーター@荒木がゲームを作った...



後半戦の開幕、8/21(土)東俣野公園野球場にシャカリキを招き、KSC公式戦を行った。まだまだ残暑が厳しい中の戦いなので、メンバーの熱中症が気に掛かる場所であったが、オジサンチームはそもそもの感覚が鈍いのか?そんな事を考える必要も無く、全くとって、心配不要であった。そして、熱かったのは、気温だけでなく、今日の打撃もまさに熱さそのものであった。チーム新記録となる@514のチーム打撃をマークし、4点の失点が全くとって、問題無しのゲーム展開であった。今日の我がチームは後攻、そして、マウンドに上がったのは達脇、肩の調子が気になる場所だったが、本人の弁は、「問題ないっす」その言葉で、ゲームは始まった。先頭をフルカウントから四球で出塁、そして後続2打者に連続長打を浴び、初回に2点を献上した。しかし、後続は3人で締め、この回は2失点で抑えた。その裏の攻撃、ここからドラマは始まった。この回は打者11人で、あっさり7点を挙げ、早くも今日のゲームの主導権を握った。翌相手チームの攻撃を達脇は、三者凡退且つ2打者を三振に切り、ここから波にのっていった。その裏の攻撃。打者10人で7点を挙げ、久々の2桁得点、もう完全に今日のゲームを手中に収めた。後半に1点ずつを取られたが、その分我がチームも得点を挙げ、終わってみれば、チーム得点2番目の記録を樹立した。(チーム記録は27点)そして、メンバーにおいては、3人が猛打賞(チーム初:林4安打、深沢4安打、政司)2人がマルチ(山田・のぶ)そして、走塁に関しては、1番から3番までが各4盗塁(チーム記録)、チーム安打18、チーム盗塁16もチーム初という記録づくめのゲームであった。

しかし、今日の1番の功労者は別にいた。2回の我がチームの攻撃、打者@深沢の2球目、何と、相手捕手の肩が外れてしまったのである。今日の相手チームはジャスト9人、ここで、捕手負傷退場の場合は、ゲーム続行が不可能となる。そこで、出てきたのが、チームサポーター@荒木であった。今日の彼の役目は、ビデオカメラマンであったが、颯爽と登場し、不安な顔を見せながらも、あっさり、肩を入れたのである。そして、シーンはこれだけではなかった。翌3回相手チームの攻撃、打者は先程の捕手、3球目のボールの後、ボックスを外し、スイングした後、またもや肩が外れてしまったのである。しかし、ここでまたもや荒木が登場、今度はあっさり肩を入れ、満面の笑顔、相手チームからの感謝を感じながら、自分の仕事に戻っていった。誰にでも出来る技術ではないだけに、人間誰しも一つは、使えるものを持っているものだと感じた。(いつもは大飯食いのみだが...)さー、この勢いを維持しながら、残りのKSC予選を打破していこう。そして、もうすぐ始まる区民大会、悲願の3回戦進出を目指そう!チーム丸この勢いを持って! PS:林が規定打席到達により、首位打者に登場もした今日のゲームであった。